

未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く翁中生！

翁頭中学校だより
2月27日 第18号
文責 校長 山下



学年末テストが終了し、いよいよ来週は後期入試が行われます。3年生の雰囲気はとてよく、全員合格を目指して学習に取り組んでいます。1・2年生も、該当学年の学力を身に付けるために、残り1か月、復習を中心に家庭学習に取り組んでほしいと思います。ただ、この時期心配なのは、「あとは春休みを待つだけ」と思っている人たちです。中には、「これでようやくゲームができる」という人もいるかもしれません。2月6日に、翁頭地区学校保健委員会を実施しました。今年度の共通実践テーマは「健康な生活習慣のためのメディアとの付き合い方」でしたが、一年を振り返ってみてどうだったでしょうか。

令和元年5月、世界保健機関(WHO)は、心身に問題が起きててもゲームをやめられない状態を「ゲーム障害」という依存症としての病気に認定しました。依存患者の中には中学生もおり、スマホゲームに心と時間を奪われたという人もいます。参加者が最後の1人になるまで殺し合うバトルゲームを始めたのが中学1年の時。毎晩遅くまで同級生と無料通信アプリでやりとりしながら対戦し、中2の頃には昼夜逆転。さらに、ゲームでの課金がかさみ、何十万も支払う...など。さて、本校の実態はどうでしょうか。子どもたちの話を聞くと、

ほぼ全員ゲームをしたことがあり、かなりの割合でオンラインゲームも行っているようです。中には、R15指定のゲームや課金しながらゲームをしている人もいると聞きます。「ゲーム依存」や「ゲーム障害」は、社会問題にもなっています。

翁頭中では、毎年生徒総会で、「笑顔でつながる3か条」を確認しています。これは、生徒自身で決めた内容です。御家庭でも、メディアとの付き合い方についての確認をお願いします。

SNS・ゲーム依存 大丈夫？

WHOの「ゲーム障害」診断ガイドライン概要

- ゲームの頻度やプレー時間などのコントロールができない。
 - 日常生活や他の関心事よりゲームを優先する。
 - (人間関係や健康などで)問題が起きててもゲームをやめない。
- これらの症状が1年以上(重症ならより短くても)、継続または繰り返される
⇒ 「ゲーム障害」と診断

笑顔でつながる3か条 令和5年6月改定

- 私たちは、家庭で食事中に機器を使用しません。また、学習中は不要なインターネットは使用せず、調べ学習での使用時間を守ります。
- 私たちは、インターネットでの誹謗中傷や個人情報発信はしません。
- 私たちは、インターネット機器には必ずフィルタリングをかけ、保護者と決めたルールを守ります。

各小学校との交流授業から

2月22日には、本山小・大浜小の6年生が来校し、本校1・2年生と交流学習を行いました。

2年保健体育の授業では、4月開催予定の体育大会のために、「翁頭ソーラン」を小学生へ指導しました。1年英語科の授業では、自分自身や学校の紹介を互いに英語で行いながら、楽しいひとときを過ごしました。積極的に活動している小学生が多く、4月の入学が楽しみです。



ある日の生徒集会

2月16日、生徒集会が行われました。能登半島地震の義援金に ついての報告があった後、いつもは各実行部会からの報告ですが、この日の集会は違いました。生徒会執行部が自分たちで企画・運営し、全校生徒によるレクレーションを実施したのです。「プリントに書かれている特徴の人を捜す」という内容でしたが、大いに盛り上がりました。中には、全25項目全てが埋まった人もいたようです。「学年間の交流を深める」という目標も達成できました。今後の生徒集会も楽しみです。



3月

- 1日: 1・2学年PTA
- 3日: 県ソフトテニス春季大会
- 4日: よか日、キャブ・テン
- 6・7日: 公立後期入試
- 7日: SC来校
- 8日: 送別行事
- 9日: ハレホ・ボール五島選手権
- 14日: 卒業式
- 15日: 後期合格発表
- 18日: 生活アンケート

教育長を表敬訪問しました

18日には、「がんばレベッカ」チームがロボコン全国大会報告のために、市役所を表敬訪問しました。実際にロボットを動かした後、教育長へ仕組みについて説明しました。参加した2人は、改めて、全国大会に出場したという実感が湧いたようでした。



【ジオパーク学習】

先日、1年生が、総合的な学習「ふるさとを知らう」の一環で、鏡瀬ヒジターセンターへ校外学習に出かけた。新しくなったセンターには、ジオパーク関連の資料が多くある。五島列島の成り立ちが分かりやすく説明されたビデオを視聴したり、資料を見学したりすると、私も知らなかった内容が多くあった。まずは、大人である私たちがふるさと五島を知ることが重要だと強く感じた。保護者や地域の皆様には、ぜひ、ヒジターセンター見学を勧めたい。入館料無料である。

